

2022年度学生による前期授業評価アンケートへの

教員からのコメント

■情報教養 I(京都サテライト校)

質問6では「易しかった」「適切だった」を選択した方が全体のちょうど半分で、いっぽう「難しかった」も残りの半分を占めるという結果となりました。この授業では、コンピュータに関わる基礎事項のうち、コンピュータの基礎理論に関わる内容、特に計算を伴うものを多く扱いました。慣れてしまえば簡単ではありますが、そこには個人差が大きかったようです。次年度以降の授業では、練習問題の解説をもっと充実させるなどの改善を検討します。